

宮内省

昭和二十一年三月一日

皇儲入内 五木坂養三様

宮内省員官外平賀員

昭和二十一年三月一日

丙午三月二日
五木坂養三様
一五二四七田 喜代一様

二編 冊

四編 冊

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

宮内省

宮内省

印

宮内事務官

印

海軍少將小林省三外三名叙位ノ件

昭和二十一年一月十九日裁可各月各日
三十三 常報部

宮内省

宮内省

昭和二十一年一月十九日

海軍少將小林省三外三名叙位ノ件

海軍省

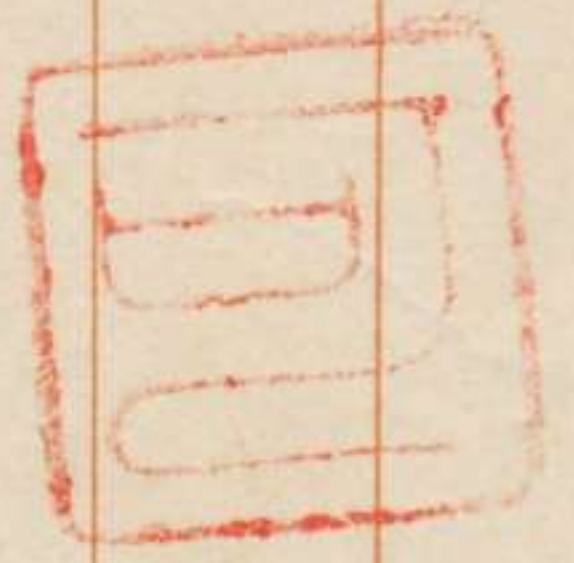


海軍省



共々 昭味 平 日
立案 昭味 平 日

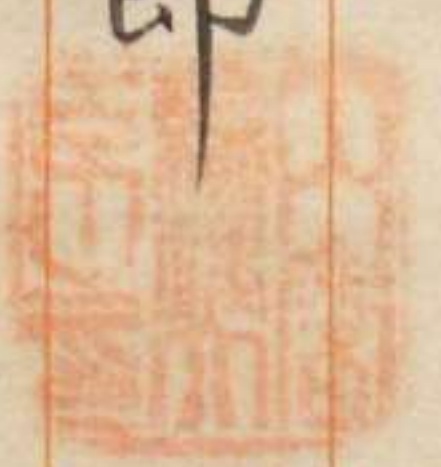
昭和二十一年一月十九日



海軍少將小林省三外三名叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰

昭和二十一年一月十九日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



二復位第

一號

案起

昭和三十年

一月

日

裁可
昭和

廿一年

一月十九日

施行

昭和

年

月

日

内閣總理大臣

内閣書記官



内閣書記官



海軍少將小林省三外三名叙位ノ件

本件ハ日付廻及ノ死亡者ニ付特ニ
取計ハレ度
内閣

内閣

内閣人選第一號

敘正五位

昭和二十年十二月九日
高等官二等

海軍少將

從五位

小

林

省

三

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二十一年一月七日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



海軍

内閣人復位第

五

統

敘正五位

昭和十九年十一月二十五日
高等官二等

海軍少將 從五位 脇

田

喜一郎

右文武官 敘位進階 內則 第二條 二 依り

謹テ 奏ス

昭和二十一年 一月七日

第二復興大臣 男爵 幣原 喜重郎



海

軍

内閣人二復位第

七號

敍正五位 高 昭 和 二 十 年 一 月 八 日 海 軍 少 將 從 五 位 岩 上 次 一
右 文 武 官 敍 位 進 階 内 則 第 二 條 二 依 リ
謹 テ 奏 ス

昭 和 二 十 年 一 月 七 日

第 二 復 員 大 臣 男 爵 幣 原 喜 重 郎



内閣人復位第 五 號

敍正五位

昭和二十年二月十七日
高等官二等

海軍少將 從五位 板垣

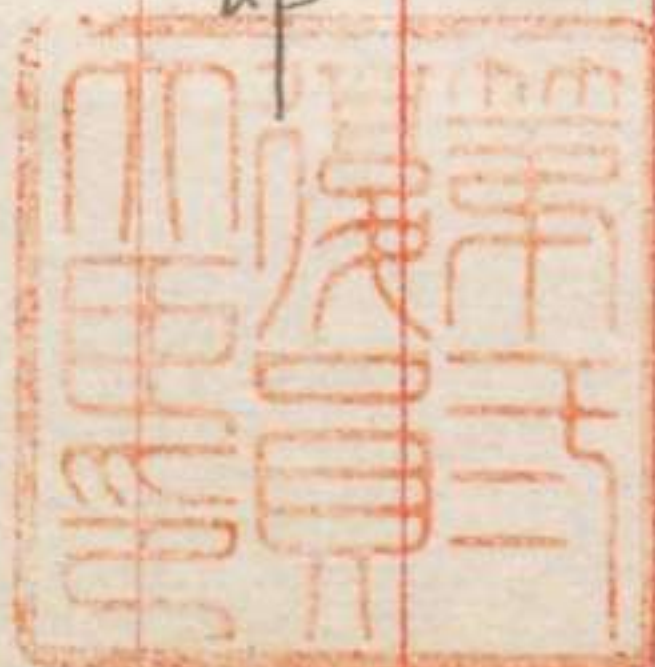
昂

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和二十一年一月十六日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



不
官
早

二復秘人第一六二號

昭和二十一年一月七日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍少將 小林省三 敘位 陸軍少將 紙上 奏書 進達ス

追テ 本件 特ニ 進級ト 同ク 附 陸軍 令 相成 候 様 取 計 ヲ 得 度

(終)

海軍

海軍

二復秘人第一六九號

昭和二十一年一月七日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

海軍少將脇田喜一郎叙位ノ件別紙上奏書進達ス
追テ本件特ニ進級ト同日附發令相成候様取計ヲ得度

官
不
登
載

海軍

(終)

官
不登載

二復秘人第一七二號

昭和二十一年一月七日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

海軍少將 岩 上 次 一 敘 位ノ件別紙上奏書進達ス

追テ本件特ニ進級ト同日附發令相成候様取計ヲ得度

(終)

海軍

不
登
官

二復秘人第二四四號

昭和二十一年一月十六日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍少將板垣 昂 敘位ノ件別紙上奏書進達ス

追テ本件特ニ進級ト同日附受令相成候様取計ヲ得度

(終)

三

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

張鉄原總裁



宮内事務官



海軍理事官井尻一市外四名敘位ノ件

昭和五年一月十九日裁可各月各日達
宣統元年二月八日官報報告済

官 内 省

四號實紙

海

軍